

感染症発生状況

令和5年2月9日

各保育施設の長 様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和5年1月30日（月）～2月3日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は 2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 345名 【職員】 11名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 69名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】 症状別：下痢・腹痛（84名）、嘔気・嘔吐（79名）、熱（75名）、咳・鼻水（41名）

疾病別：胃腸炎（85名）、気管支炎・肺炎（10名）、突発性発疹症（1名）

【職員】 症状別：下痢・腹痛（3名）、嘔気・嘔吐（2名）、熱（2名）

疾患別：胃腸炎（7名）、その他（11名）

**盛岡市内で新型コロナウイルス感染症は減少傾向ですが、
A型インフルエンザの流行が拡大傾向です。
皆様ご注意ください。**

【症状別の発生状況】

胃腸炎 厨川地区、盛南地区、河南地区で増加しました。都南地区で減少しました。

気管支炎・肺炎 厨川地区、河南地区で増加しました。都南地区で減少しました。

突発性発疹症 都南地区で増加しました。

【県の状況（1/23～1/29）】

感染性胃腸炎は、ノロウイルス及びサポウイルスによる集団感染事例が県内の教育保育施設及び高齢者施設の計12施設で発生しました。集団生活を営む施設は注意が必要です。

胃腸炎ウイルスは消毒用アルコールが効きにくいいため、調理前と食事前、用便後の石けんと流水による手洗いが重要です。患者の吐物や便には大量のウイルスが含まれ、感染源となります。使い捨て手袋とマスクを着用して塩素系消毒剤で適切に処理しましょう。

インフルエンザは前週より増加しました。県内複数の学校及び教育保育施設で休業措置が報告されています。外出後の手洗いは石けんと流水でしっかりと行いましょう。

RSウイルス感染症は、奥州地区で定点当たり患者数4.25人で増加がみられました。特に乳幼児と高齢者は重症化しやすいので注意が必要です。

新型コロナウイルス感染症の新規患者報告数は前週比 1,376人減の 2,947人でした。場面に応じたマスク着用、手指衛生、3密回避など基本的な感染対策は継続しましょう。発熱、咳、咽頭痛など体調不良時は外出を控えることが重要です。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】